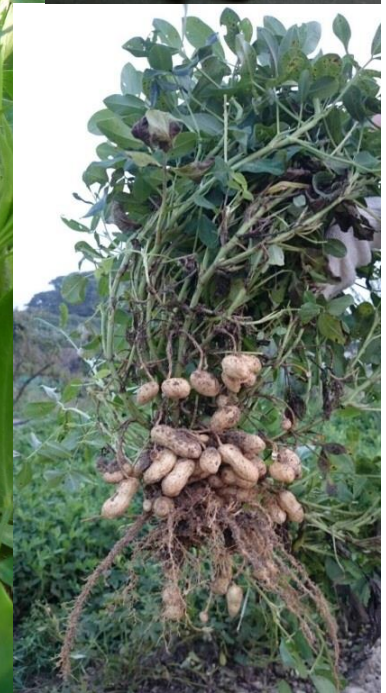


なんの花かな？





答え:らっかせい



## らっかせい

ヒント 1	地中になる種実類です。
ヒント 2	日本では、千葉県産が有名です。
ヒント 3	別名は「ピーナッツ」と呼ばれます。
主な生産地	千葉県、茨城県
旬	9月～10月
特徴	落花生は南米が原産で、東アジアを經由し「南蛮豆」と呼ばれて、江戸時代に日本に持ち込まれたといわれている。日本では、サヤのままのものを「落花生」と呼び、この中の実だけのものをピーナッツと呼ぶ。木に実がなるイメージがあるが、落花生は地中にできる。花が咲くと子房柄と呼ばれる一本の蔓(つる)が花托の脇から伸びて地面にもぐり、その先が膨らんで殻付きの実がなる。
代表的な料理・食べ方	ピーナッツ、茹で落花生、ピーナッツバター、ピーナッツクリームなど
栄養・効能	落花生は非常にカロリーが高く、少量でたくさんのエネルギーを得ることができる。また、オレイン酸やリノール酸などの不飽和脂肪酸が豊富に含まれており、コレステロールを抑制する作用があり、肥満予防に役立つとされている。